

▶ 模擬処方せん

カタカナ 氏名	カンジャ ココミ 患者 古々実	間違井病院 皮膚科 間違井 大杉 医師 間違井	
生年月日	67歳	女	
変更不可	個々の処方箋について後発医薬品への変更に差し支えがある場合、 <input checked="" type="checkbox"/> を入れ記名・押印する。		
	Rp.1 アメナリーフ錠200mg 2錠 1日1回 朝食後 7日分		
	Rp.2 【般】アセトアミノフェン錠200mg 4錠 1日2回 朝夕食後 7日分 【以下余白】		
			「変更不可」に×を記載した場合は記名・押印すること
			保険医署名 印

▶ 患者メモ

GE 希望
 フォシーガ：CKD、クラリスロマイシン：副鼻腔炎のため長期服用中
 高度腎障害：eGFR(29.3)

▶ 今回処方の患者の訴え

代理で取りにきました。
 帯状疱疹だと聞いている。痛みが強いです。

▶ 前回処方（8日前）の薬歴

S：貧血と言われました。階段を上がると、疲労感がひどい。
 水分の取り過ぎみたくて、夜間頻尿がひどくなっている。

O：継続、+ダブブロック：初回、Hb：10.2、夜間頻尿（+）。
 前回 N 確認：減量後、症状変化なし、併用薬あり：耳鼻咽喉科。

A：過剰な水分摂取の制限及びダブブロック新規開始について。

P：フォシーガ服用初期は水分を多く摂る必要があったが、長期服用中は脱水しない程度の水分摂取で問題ない。夜の飲水は、夜間頻尿に繋がるので控えて。
 ダブブロックは貧血を改善する薬ですが、鉄剤のように便が黒くなることはない。

N：ダブブロック開始後、体調変化は？
 夜間頻尿の経過確認。

▶ 基礎情報

既往歴	副作用歴	日常動作	嗜好品	アレルギー	妊娠・授乳
なし	ビリン系：薬疹	車の運転	牛乳	イネ花粉	なし

▶ 過去の検査値情報

WBC	CPK	Cr	AST	K	HbA1c
5.7	97	1.8	23	4.1	6.2
NEUT	CRP	標準化 eGFR	ALT	Mg	BP
—	—	29.5	15	—	—
Hb	ALP	BUN	T-Bil	Ca	LDL
10.2	—	—	1.1	—	—
PLT	PT-INR		ALB	Na	UA
176	—		—	—	—

▶ 今回処方の処方歴

医薬品名	今回	8日前	11日前	25日前	38日前
アメナリーフ錠200mg 朝食後 1回2錠	初回 7日分	—	—	—	—
アセトアミノフェン錠200mg 朝夕食後 1回2錠	7日分	—	—	—	—
間違井病院 内科 間違井杉太 医師					
エンレスト錠200mg 朝食後 1回1錠	—	30日分	—	—	30日分
ロスバスタチン OD 錠5mg 朝食後 1回1錠	—	30日分	—	—	30日分
アゾセミド錠60mg 朝食後 1回1錠	—	30日分	—	—	30日分
フォシーガ錠10mg 朝食後 1回1錠	—	30日分	—	—	30日分
ダブブロック錠2mg 朝食後 1回1錠	—	初回 30日分	—	—	—
間違井病院 耳鼻咽喉科 間違井駄 医師					
カルボステイン錠500mg 朝夕食後 1回1錠	—	—	14日分	14日分	—
クラリスロマイシン錠200mg 朝食後 1回1錠	—	—	14日分	—	—
クラリスロマイシン錠200mg 朝夕食後 1回1錠	—	—	—	14日分	—
フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg 朝夕食後 1回1錠	—	—	14日分	14日分	—
アラミスト点鼻液 27.5μg56 噴霧用 1日1回 片鼻2噴霧	—	—	終了	1キット	—